

今月の題字



熊野第一小学校5年生
森本 華帆さん

六年
近藤真紀

真心

【評】芯の通った「真」と丸みのある「心」。文字通り真心がこもっています。接筆が良く、筆脈も感じられるすばらしい作品です。

熊野第一小学校 6年 近藤 真紀



熊野第一小学校 1年 中谷 ジョオンピクトル

【評】「おかあちゃん、早く帰ってこないかなあ。」月を見上げている子うさぎたちの後ろ姿が健気です。絵の具の混色をよく工夫しています。

町の人口と世帯数

平成22年1月31日

(前年同月比較)



熊野の自然 (246)

クロキ

(ハイノキ科)



県内のハイノキ科の仲間です。最初に咲くのがクロキで、3〜4月、葉の腋に密集して花をつけます。白い花は5つに深く裂け、直径8mmほど。雌しべは1個ですが、多数の雄しべが花より長く突き出しています。ハイノキ科はハイノキ属の一属のみで構成されていて、花は普通白色です。クロキは、冬に淡緑色の花を見ることがあります。何かの刺激で春の開花期を待たずに咲いてしまった花ではないかと思っています。実は長さ1cmほどの楕円形で、9月下旬ごろから熟して黒紫色となります。

ハイノキ科の多くが多量にアルミニウムを含んでいて、アルミニウムの化合物のミョウバン類が得られるため、灰を媒染剤に用いてきました。それで「灰の木」の名があり、クロキの灰も利用します。「黒木」の名は、樹皮が黒褐色をしているからです。西日本の沿岸部に分布する常緑広葉樹で、高さは普通5〜10m。県内では南部に生育し、熊野のアカマツ林にもよく見られます。葉は先が尖らず、すべすべした厚い葉が互生します。縁はなめらかか、または目立たない低い鋸歯があります。落葉が黄色、若枝は淡緑色で角ばって稜があることと、葉芽は枝先に1個つき急に細くなつて尖ることなどが特徴です。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

広報「くまの」・熊野町ホームページ
広告掲載募集!

広告掲載料金には、割引があります。
(但し、1回の申込で3月分以上の申込が条件。)

月数	割引率
3月以上6月末満	5%
6月以上9月末満	10%
9月以上12月末満	20%
12月	30%

※詳しくは、総務課 TEL820-5601



↑熊野町ホームページ

熊野町ホームページには毎月60,000件を越えるアクセスがあります。
※広報紙の1年間(12ヵ月)の一括契約は終了しました。ホームページは3月19日(金)までにお申込みください。